

平成28年度実施施策に係る政策評価の事前分析表

(復興庁28-③)

施策名	原子力災害からの復興に係る施策の推進				担当部局名	原子力災害復興班	作成責任者名 (※記入は任意)	参事官 河本 健一
施策の概要	自主避難者を含む避難を余儀なくされた者への支援やふるさとへの帰還に向けた生活環境整備はもとより、原子力災害からの福島復興及び再生のための取組を総合的・計画的に講ずる。				政策体系上の位置付け	復興施策の推進		
達成すべき目標	①安全で安心して暮らすことのできる生活環境の実現、②地域経済の再生、③地域社会の形成を早期に実現する。			目標設定の考え方・根拠	福島復興再生基本方針(平成24年7月13日閣議決定)第1部	政策評価実施予定時期	平成30年8月	
測定指標	目標	目標年度		測定指標の選定理由及び目標(水準・目標年度)の設定の根拠				
1 原子力災害からの福島の復興と再生	原子力災害からの福島の復興と再生のために、原子力災害の特殊性を踏まえ、避難されている方々の早期帰還や避難生活の支援等、地域の再生に向けて、自治体と協力しながら各取組を進めていく。	28年度		原子力災害からの復興に係る施策は、福島復興再生特別措置法(平成24年3月31日法律第25号)に基づき、原子力災害からの福島の復興と再生を目的に実施されるべきものであるため。				
達成手段 (開始年度)	予算額計(執行額)			当初予算額	関連する指標	達成手段の概要等	平成28年 行政事業レビュー 事業番号	
	25年度	26年度	27年度	28年度				
(1) 福島生活環境整備・帰還再生加速事業委託費 (平成27年度)	243億円 (47億円)	86億円 (70億円)	96億円	76億円	1	福島復興再生特措法等に基づき、住民の生活環境の改善に資するため、避難指示に起因して機能低下した公共施設・公益的施設について、市町村等からの要請に基づき国の費用負担により機能回復を行う。また、被災12市町村における避難解除区域の住民の帰還を促進するための取組や、直ちに帰還できない区域への将来の帰還に向けた荒廃抑制・保全対策を行う。	0004	
(2) 福島再生加速化交付金 (平成25年度)	0億円 (0億円)	1,574億円 (710億円)	978億円	1,012億円	1	避難指示解除が始まり、長期避難者への支援とともに住民の早期帰還を一層強化する段階を迎えている福島において、復興の動きを加速するために、長期避難者への支援から早期帰還への対応までの施策を一括して支援する。	0007	
施策の予算額・執行額	616億円 (412億円)	2,862億円 (1,943億円)	1,101億円	1,087億円	施策に関係する内閣の重要政策 (施政方針演説等のうち主なもの)		-	